

第4回 二宮町小中一貫教育校推進研究会

会 議 録

平成31年2月12日

1 開会時間 17時 00分

2 閉会時間 18時 40分

3 会員名簿

No.	出欠席	氏名	所属
1	○	山崎 俊裕	会長 東海大学教授
2	○	平田 光枝	副会長 地区長（二宮小学校区）
3	○	泉 直英	小学校 PTA 代表（山西小学校）
4	○	三田 哲也	中学校 PTA 代表（二宮西中学校）
5	○	蓮實 茂夫	地区長（山西小学校区）
6	○	山本 正博	地区長（一色小学校区）
7	○	本荘 勝康	校長会代表（二宮小学校）
8	○	和田 智司	校長会代表（二宮西中学校）

6 出席者氏名
教育長 森英夫
教育部長 志賀道郎
教育総務課長 小笠原純二
教育総務課指導班長 寺口瑞紀
教育総務課指導班主幹 永井貴幸

7 傍聴者 2名

第4回 小中一貫教育校推進研究会

開催日：平成31年2月12日（火）

時 間：17時00分から

場 所：役場2階第1会議室

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議題

(1) 二宮町小中一貫教育校推進研究会報告（案）について

- ・前回の会議から変更した部分について、要点をお伝えいたします。

①ストックの有効活用という部分を具体的に記載しました。

②通学区域についての考え方については、この会議では具体的に議論を行わなかったため参考とさせていただきました。

③P11以降については、本研究会における会員の意見を載せた方がいいということで、記載させていただきました。

- ・別紙に会員の方から頂いたご意見をまとめさせていただきました。それについて、会員から、ご説明お願い致します。

(蓮實会員) (3)のタイトルが「ケースの絞り込みと時期の整理」だと、分かりにくいので、「学校再配置のケースの絞り込みと時期の整理」という表現のほうが分かりやすいのではと思います。

(和田会員) 見出しは重要だと思いますので、学校再配置と入れた方が分かりやすいと思います。

(蓮實会員) 町内の学校施設を1校とする時期については、「当面の研究課題とはしない」だけだと、分かりにくく、「長期的な課題とし、」と注釈を入れて明確にした方がいいと思います。

(事務局) 短期、中期、長期という書き方が分かりにくいというお話だったので、具体的には示しませんでした。

(蓮實委員) 時期の概念はないということですか。

(事務局) ここでの最終的なまとめとしては、平成42年を1つの目標を達成する時期の目処にしています。また、その目標に行くために平成32年頃を1つの時期的な目処にしています。

(三田会員) 前回の会議で、短期、中期、長期という書き方をしなくても、年代が書かれているので、分かると思うので、この書き方にした方がいいということだったと思います。

- (平田副会長) 前回のまとめ方の方がわかりやすい部分もあると思います。
- (山崎会長) 前は短期・中期・長期という表現はせず、年代をいれて表現する方が良いという話し合いをしました。長期という書き方は、分かりにくいということだったので、修正なしということにさせていただきます。ところで、当面の研究課題とはしないということは、どういう意味になるのでしょうか。
- (事務局) 当面の研究課題としないとは、本研究会の課題とはしないということで、この研究会では1校になる時期については、結論を出さなかったということです。
- (山崎会長) 2050年頃については、研究会では議論したわけではないので、このようなまとめ方で良いですか。
- (会員一同) (承認)
- (蓮實会員) 次に、施設分離型という表現と施設を分離した形という書き方が混在しているので、どちらかに統一していただきたい。
- (山崎会長) 統一した形でよろしいですか。
- (会員一同) (承認)
- (蓮實会員) 次に、通学区域についてですが、徒歩を考えていけばいいのではないかと思います。学校再配置を考えていく上でスクールバスや路線バスの通学支援も必要と言い切ってしまうのはどうなのかと思います。
- (三田会員) 町の公共交通の会議に出ているのですが、この小中一貫教育校推進研究会の中で、スクールバスについて触れただけだと、その会議などでも、コミュニティバスの必要性を訴えることができるという一面もあります。コミュニティバスをスクールバスとして転用できることを表記してはどうかとも思います。
- (蓮實会員) ここの場所では掲載しなくてもいいのではないかと思います。
- (山本会員) 一色から徒歩の4kmはかなりの距離があり徒歩以外の手段を考えるべきで、通学支援の表記は残して良いと思います。
- (蓮實会員) 違う手段を考えるのは必要であると思いますが、ここに入れるのはどうかと思います。さらに検討を進めていく中で、財政的なことなども踏まえていく必要はあると思います。
- (三田会員) 今回の資料では、直線距離を考えたので、二宮町は山や坂が多いことを踏まえて、バスなどの徒歩以外の通学手段も残しておいた方がよいと思います。中学校が1校だった時代は、本当の近場以外はみんな自転車でした。時代に合わせて変えられるように、必要に応じてという言葉は添えて入れておいた方がよいと思います。
- (平田副会長) コミュニティバスと限定しないのは、その時代に合わせていくことだと思います。安全・安心ということをしっかりと考えていく時代になっていくと思

います。

- (山本会員) 時代の流れとして、様々な選択肢を残しておくのはいいと思います。
- (本荘会員) 保護者の方は、通学について懸念するはずなので、バスについて残しておくのはいいと思いますが、現実問題としては、コミュニティバスを使うのは難しいと思います。ですが、今後スクールバスについて考えていく必要もあると思いますので、残しておくのはいいと思います。
- (山崎会長) スクールバスを前提に統廃合をしている地域もありますが、二宮町はコンパクトな町であるという利点があります。一方で通学中の安全・安心を考えていく必要があると思います。交通の問題だけではなく子どもを取り巻く様々なリスクが増えていく状況もあるので残しておいてもいいと思います。実態として、保護者が車で送っていくことは多いのでしょうか。
- (和田会員) 二宮西中学校は天気の良い日などは百合が丘から通っている生徒もいるので、保護者の送迎が二宮中学校に比べて多いと思います。車の送迎は不可とはしていません。
- (本荘会員) 小学校は、朝は登校班、帰りもまとまって下校をしていますので、車で送迎することは想定していません。しかし、今後学校を統一していくことになったら、スクールバスや車での送迎も想定されると思います。
- (和田会員) 今回のまとめの中で、会員の意見を入れていただけたのは、とても良いと思います。学区編制については、色々な人の意見を聞くことが大切だと思います。
- (山崎会長) 色々な可能性を残すという意味も込めて、このまま残しておくのが良いと思います。このままでよろしいですか。
- (会員一同) (承認)
- (蓮實会員) 学校の位置や財政面については、この研究会ではあまり議論してこなかったので、今回のまとめでは、財政的な面や、長期的な課題が外れています。しかし、財政的な課題は外すことが出来ない課題だと思いますので、入れておいた方がいいと思います。1校にするのであれば、徒歩通学が良いと思っているので、町の中心に学校を残しておいた方がいいと思います。そのことを考えて2校を残すべきだと思います。また、長寿命化や増築をどの学校にするのか、財政面も視野に入れて考えていくべきだと思います。
- (平田副会長) 財政的な面を先に出してしまうと、子どものことを考えていくことが出来ないと思いますので、財政は言わなければいけません、町が考えている子ども像について示していかなければいけないと思います。
- (三田会員) あくまでも意見なので、報告書外ということで、入れていただいてもいいと思います。財政面について言及することについて懸念があるのならば、皆で議論しても良いと思います。

- (山崎会長) ここは、あくまでも研究会なので、色々な意見を言っていただくのがいいと思います。今の 2 校をどこにするかと、最終的な 1 校をどこにするのかというのは、色々な問題があると思います。現在の建物で、あとどれだけ持つのかという問題もあります。30 年後、既存の建物がそのまま使えるとは思えません。財政の話は、副会長の言う通り、別に考えた方がいいと思います。2 校の体制になったときに、そのうちの 1 校を残すと考えていますでしょうか。
- (蓮實会員) 新設する可能性もありますが、今ある学校の増設によって 1 校にする可能性もあるということです。
- (三田会員) 財政の話を残すのであれば、きちんと意見が出たということをつかせるようにしていただいた方がいいと思います。
- (山本会員) 新設をしない方がいいかどうかは今の段階ではわからないと思います。また、今ある学校が 30 年後、40 年後に使えるかどうか分からないので、ここには載せなくてもいいのではないのでしょうか。
- (山崎会長) この研究会では、新設か増設かの議論ができていない段階であり、記載するのは適当ではないと思います。最終的には、1 校になるとときにはどうするかは慎重に考えていかなければいけないと思います。
- (蓮實会員) 財政的なことについて苦慮しているということを少しでも、触れておいていただきたいというのが、希望です。
- (山本会員) 新設せずに、という文言を入れてしまうと、色々と誤解を与えてしまうと思いますので、ここの部分は、抜いたほうがいいと思います。
- (三田会員) 財政的な面を考慮し、新設せずに、ではなく、増設・新設など、選択肢を残した書き方でいかがでしょうか。
- (山崎会長) 会員の意見として掲載することとして、誤解のない表現を選ぶこととします。
- (蓮實会員) 小学校区に最低 1 つの学校という考え方は、短期的には必要ないのではないかと思います。
- (本荘会員) 逆に、中長期的には考慮する必要はなくなると思います。昨今の短期的な時期には、学区に 1 つということは意味があると思うので、変更がない方がいいと思います。
- (山崎会長) 変更しないこととします。
- (三田会員) P 13 は、二宮町は上り下りが激しいので、となっていますが、坂道が多いのでという書き方がいいと思います。
- (山崎会長) 続いて全体を通してご意見があればお願いします。
- (山本会員) 一色小学校は単級化が進んでいて、クラス替えをすることが出来ないで、クラスの中で問題があったときに、そのまま上の学年にあがっていくこととなります。そういう問題は先生たちから直接聞くなどしないと、私たちは分かりませんでした。単級化というのは、早く解消する必要があると思います。

た。

(本荘会員) 少人数の学校は、職員数も少ないので、何かあったときの対応が難しくなります。また、人材育成の観点からしても、新採用教職員などの人材の育成が厳しいなどの問題もあります。また、小学校3校を維持するのと、2校を維持するのでは、財政的にも違ってきます。小規模校は小規模校なりにメリットもあると思いますが、二宮町の規模的には厳しいものがあると思います。

(和田会員) 子どもたちは、色々な人とかかわって成長していくと思います。単級化だと、そのような経験に乏しくなってしまうと思います。小規模校は、小規模校なりにメリットもあるとは思いますが、今ある現状をどのようにしたらいいかを考えていく必要があると思います。

(山崎会長) 大学でも、いじめを受けた経験のある学生もいます。単級だと、自分ではどうしようもなく、転校せざるを得なかったということもあるということでした。場所の選択制など個人の選択ができるような環境を整えていく必要があると思います。

(蓮實会員) この間の地区長連絡会でも、公共施設再配置の説明がありましたが、やはり財政面はとても大切なものだと思いますので、どこかに入れていただきたいと思います。

(山崎会長) 基本的な考え方の所に財政面については触れられていません。ですから、他の所に財政面がいきなり出てくるのはおかしいと思います。そのまま使い続けるのと、新設とでは、必ずしも今の施設を使い続ける方のコストが安いとは限らないと思います。財政面の議論はきちんと試算をした上で表記した方が誤解を招かないと思います。

(山本会員) 免許外指導をなくすということは、どういうことですか？

(事務局) クラスが減ってしまうと、全教科の先生をそろえることができなくなってしまい、免許を持っていない教科を教えなければいけなくなってしまいうということなんです。

(山本会員) 現在、このようなことはありますか？

(教育長) 神奈川県ではないようにしています。ただ、突然休んだり辞めてしまったりなどの場合は、免許外許可申請をして、教えることもあります。

(事務局) この案については、本日のご意見をいただいた点を踏まえまして、修正させていただき、会長様に確認していただき、最終的なものとさせていただきます。

(2) その他

特になし (事務局) それでは閉会にします。